

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 網状分層植皮術におけるドレッシングによる生着率や副反応の検証

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 辻本賢樹（形成外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～西暦2021年12月31日

目的：網状分層植皮術におけるドレッシングによる結果の差違を調査する

方法：過去に網状分層植皮術を行った記録から生着率や副作用などを集計し比較する

■ 対象となる患者さん

2013年4月1日から2021年12月31日までに当院で網状分層植皮術を施行された患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：病歴、治療歴、網状分層植皮術の生着率・副作用等の発生状況等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

辻本賢樹、形成外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971